

タフマー™ A

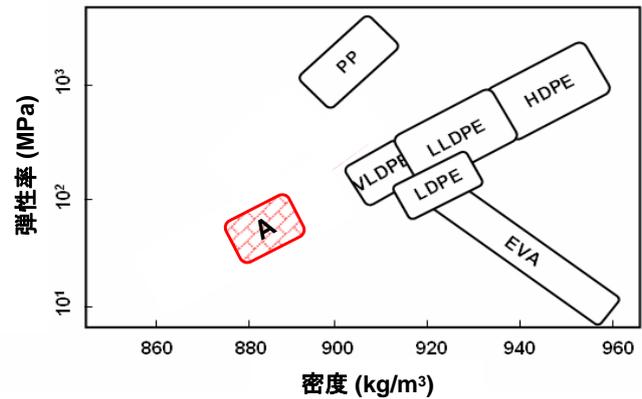
エチレン- α -オレフィンコポリマー

タフマー™ A は、ポリエチレン(PE)に良分散します。

タフマー™ A はPEの改質材として使用され、低温ヒートシール性、耐衝撃性及び柔軟性を改良します。

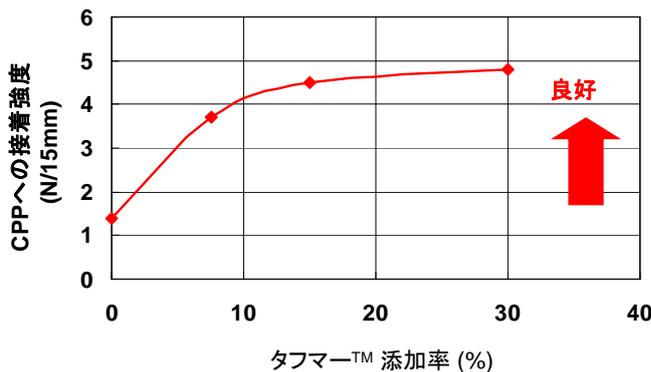
タフマー™ Aの代表的な特長は以下の通りです。

- 低弾性率
柔軟性と屈曲性の付与
- PE及びポリプロピレン(PP)との良分散性
PEとPPの接着強度の制御



PPとの接着強度

PE と PP とは相容しないため、アンカーコート(Ac)剤等を使用しない場合、2種のポリマーの間の接着強度は非常に弱く実用に耐えません。タフマー™ Aは、PPと親和性がよく、PEと相容するため、PEのPPへの接着強度を改良します。



O-PET //Ac// LDPE+ タフマー™ A / CPP
 PP: MFR(230 °C)=7 g/10分, 融点=140 °C
 LDPE: MFR(190 °C)=7 g/10分, 密度=920 kg/m³
 タフマー™ : A-4085S
 押出温度: 300 °C

まとめ

タフマー™ A

- ☑ PEのPPへの接着強度を改良します

基本物性

試験項目	試験項目	単位	A-4085S	A-20085S
MFR(190°C/2.16kg)	ASTM D1238	g/10分	3.6	18
MFR(230°C/2.16kg)	ASTM D1238	g/10分	6.7	33
密度	ASTM D1505	kg/m ³	885	885
融点	三井化学法	°C	66	66
引張破壊応力	ASTM D638	MPa	> 27	12
引張破壊ひずみ	ASTM D638	%	> 1000	950
ねじり剛性	ASTM D1043	MPa	9	9
表面硬度 (ショアA)	ASTM D2240	-	86	86
ピカット軟化点	ASTM D1525		55	55
低温脆化温度	ASTM D746	°C	< -70	< -70

注意: 上記は代表値であり、保証値ではありません。

日本/ポリ衛協 : 上記のタフマー™はポリ衛協の確認証明書制度(通称 PL登録)に適合します。

アメリカ/FDA : 上記のタフマー™は“Code of Federal Regulation, title 21 Food and Drugs”および/または“FCN (Food Contact Notification)”に適合します。

※詳細は、個別にご相談下さい。

～お客様へ～

本資料に記載されている情報は、現時点での最大限の情報であり、もっとも正確であると考えているものですが、特定用途への適合を保証するものではなく、お客様がタフマー™を使用なさる条件や使用する方法について弊社は関知できませんので、お客様又はお客様以外の第三者が本資料又はタフマー™を使用することによって被った損害(第三者の産業財産権を侵害することに起因して被った損害を含む)については、弊社は一切の責任を負いかねます。

また、本資料への記載内容は、タフマー™を、弊社又は第三者の有効な産業財産権について、侵害するような態様で使用することを認めるものでも推奨するものでもなく、また実施許諾することをお約束するものでもありません。

さらに、弊社がタフマー™のサンプルをお客様に提供するにあたり、明示・黙示を問わず、いかなる保証も致しません。